

高浜市のあゆみ資料④

『資料からよみとく人形のまち・吉浜 ―細工人形・菊人形―』

ねらいについて

●高浜の吉浜地区で伝統的に作られてきた吉浜細工人形、昭和 39 年には「吉浜細工人形づくり」として愛知県の無形文化財の指定を受けるなど、高浜市において大切な文化財です。もちろん新編高浜市誌『高浜市のあゆみ』の第 6 編でも触れられますが、より詳細な歴史や技術、そして伝統を引き継いできた吉浜細工人形保存会、及びその保存会が所有している資料を総覧的にまとめたのが、この高浜市のあゆみ資料④『資料からよみとく人形のまち・吉浜 ―細工人形・菊人形―』です。

●吉浜細工人形をご存じの方には新たな発見が見つかるもの、吉浜細工人形について知らない方が読んでも概要がよくわかるそのような資料を目指しています。

内容について

第 1 章 人形のまち・吉浜 概説 ―歴史・技術教育普及とまちづくり

この章では、歴史をひもとく、技術に迫る、伝える・つなぐの三つの項に分かれており、菊人形・細工人形とはどういった歴史を辿ってきたのか、またどのような工程を踏んで作られているのか、町で技術・文化の伝承のために取り組んでいること等について記載します。



※画像は編集中のイメージです。完成した際には異なる場合もございます。

第2章 細工人形・菊人形の主題一覧 -写真・番付を手がかりに

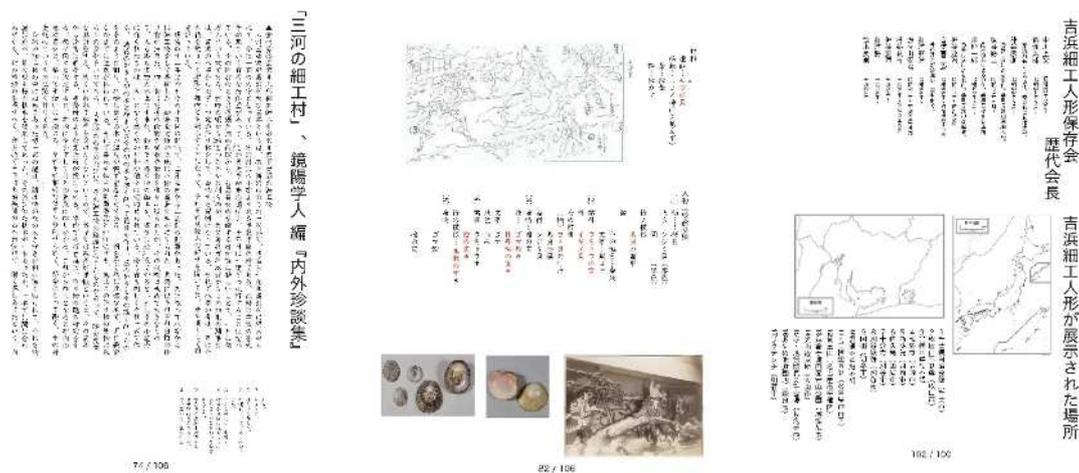
この章では、資料や写真を用いて何年にどういった展示があったのか、その時代の変遷が追えるようになっていきます。作品を見ながら昔を懐かしんだり、作品の記録を後世に残すという意義もあります。



※画像は編集中のイメージです。完成した際には異なる場合もございます。

第3章 翻刻・資料

この章では、細工人形について記載のある貴重な手書き資料の翻刻及び、吉浜細工人形の全国興行先や菊師グループ表などの資料をまとめます。



※画像は編集中のイメージです。完成した際には異なる場合もございます。